

## 公益財団法人岩手県文化振興事業団 第7回評議員会議事録

- 1 開催日時 平成27年6月23日(火) 13時30分～14時50分
- 2 開催場所 岩手県民会館 第1会議室
- 3 出席者 評議員総数 7名  
出席評議員 5名  
評議員 及川 和哉 評議員 川上 隆  
評議員 國香 よう子 評議員 佐々木 民夫  
評議員 古澤 眞作  
出席理事 3名  
理事長 菅野 洋樹 理事 菊池 和憲  
理事 中村 英俊  
出席監事 2名  
監事 梅木 敬時 監事 久保 隆男
- 4 議長 評議員 佐々木 民夫
- 5 報告事項 平成26年度事業報告及び事業報告付属明細書について
- 6 決議事項  
議案第1号 平成26年度計算書類等の承認について  
議案第2号 公益財団法人岩手県文化振興事業団評議員の選任について  
議案第3号 公益財団法人岩手県文化振興事業団理事の選任について  
議案第4号 公益財団法人岩手県文化振興事業団監事の選任について
- 7 議事の経過の要領及びその結果  
定刻、事務局長が本評議員会は、定款第20条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。  
菅野理事長の挨拶の後、定款第19条の定めに従い、出席した評議員の互選により選出された、佐々木民夫評議員が議長となり以下の議事を進行した。  
なお、議事録署名人については、議長一任とする提案がなされたので、議長は及川和哉氏と川上隆氏を指名、全員異議なく承認され、両人も承諾した。

〔報告事項〕

(1) 平成26年度事業報告及び事業報告付属明細書について

(1) について、総務部総務課長、県民会館参事、埋蔵文化財センター総務課長、博物館副館長及び美術館副館長より別紙議案書に基づき説明がなされ、全員異議なく、これを了承した。

〔決議事項〕

(1) 議案第1号 平成26年度計算書類等の承認について

議長は議案第1号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明、及び梅木監事による監査報告がなされ、その賛否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

〈質疑事項等〉

【評議員】

埋蔵文化財センター事業の未収金の増加及び経常収支の赤字について、詳しく説明してほしい。また、この傾向はこれからも続いていくのか。

【総務部総務課長】

未収金の発生原因は事業終結の時期と委託料入金時期の違いにより起こるものであり、昨年度は委託額が例年に比べて大きかったため、未収金額も多額となった。平年ベースではこれほど大きくない。

経常収支の赤字原因は前年度以前の繰越財源を公益目的事業に支出したことで生じたものである。公益財団法人は原則、収支均衡または赤字が求められるので、生じた繰越金は計画的に翌年以降の公益目的事業に支出しているものである。

【評議員】

正味財産増減計算書の給与手当が昨年度よりも大きく増加しており、ベースアップによるものとの説明があったが、世間相場と比較して割合が大きい。その他の要因はなかったか。

【総務部総務課長】

ベースアップの他、埋蔵文化財センターの事業受託の増に伴う、職員の増による要因もあったものである。説明を訂正する。

【評議員】

博物館、美術館の観覧者数の減について、美術館は大型企画展がなかったことが要因と思われるが、博物館の観覧者数の減について、今後どのような対策を考えているか。

【博物館副館長】

観覧者数の減少要因は子ども対象の企画が少なかったこと、一昨年まで実施していた夏休みのバスツアーを予算の都合で取りやめたことと分析している。

今後は子どもを対象とした事業企画の拡大に努めていくとともに、魅力ある常設展・特別展の開催に合わせて、広報活動を強化していきたい。

【評議員】

全く違った分野との連携から新しいアイディアが出ることもある。

交通の便の悪さを上回る、魅力のある企画を期待している。

【議長】

博物館、美術館といった枠にとらわれず、企画を広げてみてはどうか。

子どもたちはそういったところに興味を持つのではないか。

【評議員】

博物館には、「岩手を知ってもらおう」役割もあると思う。交通の便が悪いのであれば、アイーナなど駅付近の交通の便の良いところでの出張展示も考えてみてはどうか。

(2) 議案第2号 公益財団法人岩手県文化振興事業団評議員の選任について  
議長は議案第2号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明、その賛否をひとり一人諮ったところ、各人について全員異議なくこれを選任した。

(3) 議案第3号 公益財団法人岩手県文化振興事業団理事の選任について  
議長は議案第3号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明、その賛否をひとり一人採決したところ、各人について全員賛成によりこれを選任した。

(4) 議案第4号 公益財団法人岩手県文化振興事業団監事の選任について  
議長は議案第4号を上程し、総務部総務課長より別紙議案書に基づき説明、その賛否をひとり一人採決したところ、各人について全員賛成によりこれを選任した。

## 8 その他

議長は、以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了した旨を述べ、14時50分閉会を宣し、解散した。

議事録作成者 業務執行理事兼事務局長 佐々木 一成

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人2名がこれに記名押印する。

平成27年6月 日

公益財団法人岩手県文化振興事業団 第7回評議員会

議長 印

評議員 印

評議員 印